



店舗業務のコンプライアンス監査

ケーススタディ: 小売サービス – 美容製品の製造・販売企業

美容製品の製造・販売企業は、潜在的な業務・財務上のリスクを軽減するために、店舗の日常業務のコンプライアンス監査を実施できるソリューションを必要としていました。

店舗業務のコンプライアンス監査

ケーススタディ: 小売サービス – 美容製品の製造・販売企業

高品質のスキンケア・メイクアップ・フレグランス・ヘアケア製品を製造・販売する世界有数の企業である同社は、RGIS のサポートを必要としていました。同社の製品は約 150 の国と地域で販売されています。

この美容製品の製造・販売企業は 1961 年に初めて香港に進出し、その 4 年後、オーストラリアにこの地域初の支店を設立しました。現在 APAC 地域で約 17,300 人がフルタイム雇用されており、同社は 13 の関連オフィス、2 つの研究開発センター、3 つのクリエイティブ・トレンド ラボおよび複数の流通センターを運営しています。425 を超える店舗と数千の販売拠点があり、小売店やオンラインで消費者向けのサービスを提供しています。

要件

同社は、潜在的な業務・財務上のリスクを軽減するために、店舗の日常業務のコンプライアンス監査を実施したいと考え、RGIS に以下の内容を依頼しました：

- 毎月 20 ～ 30 店舗のコンプライアンス監査を実施
- コンプライアンス監査が完了したら、店長様から署名を受領
- サマリーと簡易分析を含む店舗レポートを監査完了後 7 日以内に提供

ソリューション

美容製品製造・販売企業は RGIS と提携して、店舗業務のコンプライアンス監査を完了し、以下を提供しました：

- 店舗ごとに経験豊富な RGIS スタッフを 1 名配置
- 1店舗あたり 4～6 時間を割り当て
- コンプライアンス監査では、注文内容・入荷記録・売上伝票・在庫記録を確認
- 指定項目の抜き取りチェックにより、基幹システムと物理的な在庫数量との間に誤差がないことを確認
- 店舗ごとにコンプライアンスレポートを作成

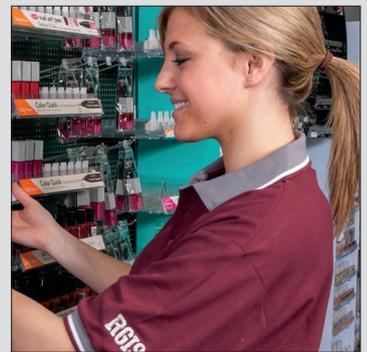
結果

店舗業務のコンプライアンス監査を RGIS に委託することで、次のような結果が得られました：

- コンプライアンス監査の結果、一部の店舗において不正が発覚
- 店舗の実際の稼働状況のより深い理解
- 他の店舗でさらなる不正行為が発生する可能性を減らすための対策が立案可能



RGIS と提携することにより、同社はコンプライアンス監査により一部の店舗運営における潜在的な不正行為を検知し、同時に実店舗の運営状況へのより深い理解を獲得



© 2024 RGIS. 無断転載を禁じます。
RGIS_CS_0119_01

コンプライアンス監査



正確なレポート



不正行為を検知



より良い理解



今すぐお問い合わせください

✉ | salesJapan@rgis.com

☎ | 03-5843-3977

🌐 | www.rgis.jp

RGIS